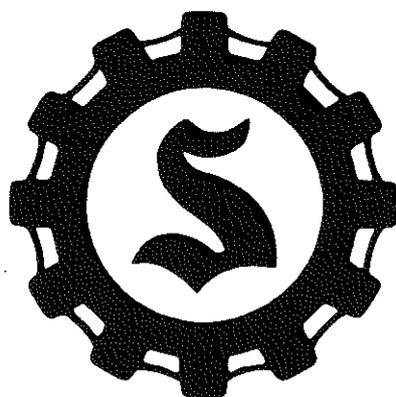


令和5年度
通常総代会

日時 令和5年5月24日（水）午後3時30分

会場 津和野町民センター 大集会室



津和野町商工会

本所 島根県鹿足郡津和野町後田口187番地
Tel (0856) 72-3131 Fax 72-1389
日原支所 島根県鹿足郡津和野町日原225番地1
Tel (0856) 74-1221 Fax 74-1220
U R L <https://tsuwano.shoko-shimane.or.jp/>

令和5年度 通常総代会

と き：令和5年5月24日（水）

午後3時30分より

ところ：津和野町民センター 大集会室

(1) 開会のことば

(2) 会長あいさつ

(3) 来賓祝辞

(4) 議長選出

(5) 出席者数報告

本人出席（ ）人 委任状出席（ ）人 合計（ ）人

(6) 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告書並びに一般及び特別会計収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認について（監査意見）

第2号議案 令和5年度事業計画書（案）並びに一般会計収支予算書（案）の承認について

第3号議案 令和5年度更正予算の理事会一任について

第4号議案 令和5年度借入金最高限度額等の決定について

第5号議案 運営規約の一部改正（案）について

第6号議案 役員の補欠選任について

その他

(7) 閉会のことば

第1号議案

令和4年度事業報告書並びに一般及び特別会計
収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認について
(監査意見)

令和4年度事業報告書並びに一般及び特別会計収支決算書・貸借対照表・
財産目録を別紙のとおり提出する。

令和5年5月24日

津和野町商工会
会長 椿 康 隆

令和4年度事業報告書

自 令和 4年4月 1日
至 令和 5年3月31日

I. 総括報告

1. 令和4年度の日本経済

日本経済は供給制約の緩和と経済活動正常化により、内需を中心に持ち直し傾向にありました。7-9月期は輸入の急増によりマイナス成長となりましたが、内需は堅調に推移したといえます。令和4年度後半は新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」とする。）の影響で先送りされたリベンジ需要の顕在化など、消費や設備投資を中心に引き続き堅調な伸びも見込みましたが、一気に進んだ物価高による消費の下振れなどを主因にGDPは、前年比+2.0%から+1.9%へ下方修正されたところです。

2. 当町における経済動向

津和野町の基幹産業である観光業は、コロナ禍等により令和3年は観光入込み客約879千人、前年比△6.4%と減少傾向が継続しておりましたが、令和4年は同入込み客約1,010千人、前年比14.9%と増加傾向に転じました。（参考（コロナ禍前）：令和元年同入込み客約1,194千人、15.4%減）

これはコロナの状況が比較的落ち着き始めた中、ワクチン接種も進み、全国旅行支援など地域観光事業支援策の拡充・継続や「感染症危険情報レベル」の引き下げ、「入国時の水際対策」の緩和など、旅行マーケットの本格的な再開に向け明るい兆しが見え始めてきた影響と思われる。

しかし産業全般的には引き続き人口減少や高齢化等を背景に、年々深刻化する人手不足、消費の地域外流出などの問題を抱えています。また、令和4年4月には世界的な原油等資源価格の高騰に伴う新電電の撤退等もあり、製造業を中心に飲食・小売業等についても電気代負担が大幅に上昇し、原材料等の価格上昇も相まって、著しく経費が経営を圧迫する事態となりました。また自動車販売については半導体不足などに伴い、納車の遅れが続く中で販売額は低水準に止まっている状況でした。

一方、建築・建設業は旺盛な公共事業の発注は続き、観光地再生、高付加価値化事業による民間の改修工事への対応と事業量は多いものの、人手不足の影響は色濃く残っておりまして。

年度末には存続が危惧されていた日原地区唯一の食料品等小売りスーパーマーケットを事業承継により山口県のスーパーマーケットチェーンが受け継ぎ、地元自治会から買い物不便対策の陳情を受けた津和野町が公設民営により新店舗を開設、運営する計画の発表もありました。しかし、経営者の高齢化や後継者不在により廃業を余儀なくされる商工業者も増加しており、このことがさらなる買い物不便など商業機能等の低下を招き、コロナ関連融資の返済開始も迫る中、町内経済の地盤沈下が続く状況は続いております。

3. 当商工会の取組み

令和4年度はコロナ緊急経済対策も3年目に入り、まだまだコロナ禍前に戻ったとはいええない状況でありました。

商工会自体としては、令和3年度からの活動に関する基本方針等を定めた「中期行動計画（3年間）」を、引き続き月例の職員会議で進捗状況をチェックしながら着実な実行を目指し、総務委員会において検証をいただきました。同計画では「コロナ禍の影響もあり危機的状況にある町内商工業に対して、一人一人の努力と会員・役員・職員の協力で商工会の力を発揮し、未来を切り拓くこと」を基本としております。

令和3年度発足した商店会長会においては、新たな取り組みとして観光客等をお迎えする統一イメージによるのぼり旗を、町補助事業も導入しながら作成しました。また引き続き県立津和野高等学校と生徒の就業に向けた地域連携活動の一環としての事業所紹介、生徒と事業者とのアルバイト仲介調整を継続しております。

その他ではインボイス制度の周知徹底を継続して行うと共に、首都圏バイヤーの招聘・商談会を実施し、次年度は国の補助事業を活用した日比谷しまね館における観光PRも含めた津和野フェア・商談会の実施につなげる予定です。

また自然災害等緊急事態発生時に被害を最小限に抑え、商工会としての事業をより早く復旧し、継続できるようにする計画「津和野町商工会BCP（事業継続計画）草案」を研修会の開催、模擬訓練を通して作成しました。今後は会員等各事業者の事業継続を支援する計画「事業継続力強化支援計画」も策定し、合わせて県に申請、認定を受ける予定です。

津和野町日本遺産活用推進協議会の活動については、日本遺産に関連した具体的な商品開発や体験プログラムの開発支援を行いました。

イベントについてもコロナが徐々に落ち着きが見える中、町内経済3団体（津和野町商工観光課、一社）津和野町観光協会、当商工会）を中心に実行委員会を組織し、それぞれ100周年の節目を迎えた「森鷗外没後・津和野駅開設100周年記念事業」を通年で実施しました。主な事業としては俳優榎木孝明氏が鷗外に扮し里帰りを果たす津和野駅リニューアルオープン・イベント、町内出身のお笑い芸人ニッチェ江上敬子氏と山陰中央テレビ・アナウンサー平川翔也氏他が鷗外の食に関するエピソードを語り、鷗外の愛した料理を実際に調理し食べるステージイベント「鷗外の食卓」を開催し、好評でありました。事業の大きなテーマとなった「鷗外の食」については、旅館等での料理の提供、関連書籍の発行なども行いました。

また、開催を自粛しておりました「津和野鯉・恋・来いまつり」については、コロナの状況を鑑み秋の昼間、芋煮と地酒の会や蚤の市と連携し駅前をメイン会場とした分散開催とし、密集を避けスタンプラリーで町内を回遊してもらう企画としました。当日は多くの来場者が通りを行き交い、近年にない人出と飲食や買い物など大きな経済効果が生まれ、新たなお祭りのスタイルを予感させるものとなりました。

コロナに関する対策については、引き続き町内経済3団体が連携し、町内観光業・飲食業事業者他町内事業者に対して支援を実施しました。

大きな事業としては、宿泊事業者・観光事業者等が施設の改修等により、観光

地としての魅力向上を図り、地域経済の復活に繋げることを目的とした国の「地域と一体になった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業」の採択を目指して、「津和野町地域計画」を策定、認可を受けました。この計画を受け、各民間事業者が計画に沿った各自の改修等計画を立て、実施しました。事業者負担が1/6と大変有利なこともあり、12物件の改修等が行われ、総事業費は398,000,000円となりました。

(町負担 65,426,000円、国県負担 261,419,000円、総事業費は補助対象外経費も含む)

また、必要に応じて、町内経済3団体による「団体長・事務局コロナウイルス感染症緊急経済対策会議」を計2回開催し、国県の施策を含め、柔軟かつ機動性を持った経済対策の円滑な運営に努めました。

具体的な経済対策は別表の通りです。

(令和4年度町コロナ商工関連予算 約91,598,000円、令和2年度からの町コロナ商工関連総施策34プログラム(観光地再生・高付加価値化事業及び継続分は含まない。)、町コロナ商工関連累計予算額 約392,136,000円)

◆国

- ① 事業復活支援金の申請支援
- ② 小規模事業者持続化補助金の申請支援
- ③ ものづくり補助金の申請支援

◆町

- ① 業績悪化緩和運転資金補助金(357件 40,219千円)
- ② 雇用維持支援給付事業補助金(35件 14,850千円)
- ③ 商業・サービス業感染症対策小設備導入支援事業(2件 116千円)
- ④ 町内事業者営業等支援事業(独自キャンペーン支援)(7件 813千円)
- ⑤ 個別商業包括的支援事業(8件 1,471千円)
- ⑥ つわみん生活応援券換金業務(町税務住民課 換金実績 33,139千円)

- ⑦ 鷗外没後・津和野駅開業100周年事業(実行委員会:7,500千円)
- ⑧ 貨物自動車運送事業者燃料費高騰緊急支援事業(町直接)(7件 3,000千円)
- ⑨ 津和野泊まって・使って・乗ってキャンペーン事業の展開支援
- ⑩ with コロナ誘客キャンペーン事業の展開支援
- ⑪ 春の観光キャンペーン事業の展開支援

引き続き管内の商工業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況の中ではありますが、会員の皆様と共に役職員一丸となり経営改善普及事業はじめ、多方面から地域経済及び地域社会の活性化に向けて各種事業を推進してまいりました。

II. 令和4年度商工会の概要

1. 会員の数について

令和4年度の会員数は、前年と比較すると2件の増加となりました。これは平成19年、新津和野町商工会が誕生して以来、昨年度に引き続き2年連続で増加したのは初めてとなります。全国的には県連合会全体として逆に会員が減少しているのは、島根県を含む9県連のみという状況です。

ちなみにその島根県連下21商工会の内では増加した単商は8商工会、さらに2年連続で増加した単商は本商工会を含む6商工会でした。

この傾向は全国的にも顕著であり、コロナ緊急経済対策への対応、また新たに起業を計画している事業者も増えており、支援に関する相談・申請手続きに本商工会を訪れる事業者が増え、商工会の存在意義を認識また再認識頂けた結果と確信しております。その一方で高齢化、需要の低迷、消費動向の変化による影響で、事業者数は減少していることは事実です。

こうした状況を踏まえて、町内経済3団体が連携し、U・Iターン等も含めた創業や事業承継を促し、事業者数の維持・増加に取組み、会員の獲得に努力してまいりました。

区分	年度当初	新規加入者	脱会者	年度末現在
数	289	18	16	291

地域別・業種別内訳

	会員数 (R4.3.31)			会員数 (R5.3.31)		
	合計	津和野	日原	合計	津和野	日原
農業・林業	8	4	4	7	3	4
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0	0
建設業	39	23	16	36	21	15
製造業	38	28	10	36	27	9
運輸業・郵便業	9	4	5	9	4	5
卸売業・小売業	78	57	21	78	57	21
金融・保険業	3	3	0	3	3	0
不動産業・物品賃貸業	5	4	1	4	3	1
学術研究・専門技術サービス業	10	6	4	11	7	4
宿泊業・飲食サービス業	38	31	7	40	34	6
生活関連サービス・娯楽業	24	16	8	25	16	9
教育・学習支援業	1	1	0	1	1	0
医療・福祉	5	4	1	6	5	1
複合サービス業	1	1	0	0	0	0
サービス業（他に分類されないもの）	10	8	2	12	9	3
小計	269	190	79	268	190	78
定款会員	14	10	4	17	13	4
特別会員	6	1	5	6	1	5
合計	289	201	88	291	204	87

2. 役員名簿

【令和6年5月31日迄の任期 理事監事 50音順 敬称略】

役職名	氏名	所在地	事業所名
会長	椿 康隆	津和野町後田口 190	(資)分銅屋
副会長	河田 周	津和野町後田 60-43	河田地所(株)
	中谷 保宣	津和野町枕瀬 541-2	昌和道路(株)
理事	久城 典久	津和野町青原 467	尙久城木工
	倉谷 宗征	津和野町瀧元 683-1	青年部長(日発建設(有))
	桑原 剛	津和野町後田イ 36-4	津和野石油(有)
	田村 啓二	津和野町田二穂 131-2	タムラ住宅設備工事店
	俵 千恵子	津和野町後田口 212	女性部長(俵種苗店)
	丁 泰仁	津和野町町田イ 273-1	ヒーロータウン
	中村 太一	津和野町日原 282-1	(有)富士屋装飾
	古橋 貴正	津和野町後田口 193-2	古橋酒造(株)
	山尾 衛一	津和野町後田口 70	(株)沙羅の木
	山本 有彦	津和野町日原 476	(有)山本建設
	吉岡 知幸	津和野町鷺原イ 619-1	吉岡商店
監事	石川 卓夫	津和野町後田口 277-6	石川建築設計室
	河野 良範	津和野町河村 751-3	(株)ホンダカーズ石見

3. 令和4年度商工会スタッフ

【令和5年3月31日現在】

職名	氏名	主な担当業務
事務局長	藤山 宏	事務局統括
主席経営指導員	竹内和美	経営支援全般・商業部会
主任経営指導員	皆田晃児	経営支援全般・工業部会
経営指導員	長嶺拓朗	経営支援全般・観光部会・青年部
主任指導職員	益井美代	総務事務全般・記帳指導・労働保険・女性部
指導職員	松浦幸子	総務事務統括・記帳指導
指導職員	田村安奈	記帳専任指導・労働保険・一般事務
指導職員	鎌田ゆかり	記帳専任指導・労働保険・一般事務

4. 令和4年度に開催した主な会議

① 令和4年度理事会・役員会の概要

回	開催年月日	出席者	議 題
1	R4.5.13	10名	1. 令和3年度事業報告書並びに一般及び特別会計収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認について(監査意見) 2. 令和4年度事業計画書(案)並びに一般会計収支予算書(案)の承認について 3. 令和4年度更正予算の理事会一任について 4. 令和4年度借入金最高限度額等の決定について 5. 定款の一部改正(案)について 6. 規約の一部改正(案)について 7. 会員の加入・脱会について 8. 報告事項 (1) 中期行動計画の報告について (2) 経営発達支援計画評価の報告について
2	R4.7.13	10名	1. 役員人事について 2. 会員の加入・脱会について 3. 報告事項 (1) 津和野町夏まつりについて (2) 地域と一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業(報告)について (3) 津和野町コロナ感染症緊急経済対策事業について ・業績悪化緩和運転資金補助 ・その他施策の要望 (4) 日本遺産活用推進協議会事業について ・日本遺産新規商品開発支援事業 ・日本遺産プレミアム付き商品券(案) 4. 研修会 (1) 「商工会と役員の役割」について 共済推進アドバイザー 服部 泰司 氏 (2) 商工会各種共済の推進(班編成)について

3	R4.10.26	13名	<p>1. 研修会：講演「インボイス制度について」 講師：益田税務署個人課税部門 統括国税調査官 池田 尚臣 氏</p> <p>2. 令和4年度予算の執行状況報告について</p> <p>3. 令和4年度収益（共済）事業の経過報告について</p> <p>4. 会員の加入・脱会について</p> <p>5. 報告事項</p> <p>（1）令和4年度島根県商工会連合会長表彰について</p> <p>（2）観光・商業・工業部会より報告について</p> <p>（3）コロナ感染症経済対策について</p> <p>（4）既存観光地再生・高付加価値化事業について</p> <p>（5）つわの鯉・恋・来いまつりにについて</p> <p>（6）その他</p>
4	R4.12.16	9名	<p>1. 叙勲披露・県商工会連合会長表彰披露・伝達について</p> <p>2. 令和4年度補正予算（案）について</p> <p>3. 令和4年度収益事業推進状況について</p> <p>4. 会員の加入・脱会について</p> <p>5. 県連規約・規程の見直しについて</p> <p>6. 報告事項</p> <p>（1）令和5年度津和野町補助金予算要望書について</p> <p>（2）歳末大感謝祭実施について</p> <p>（3）商談会の実施について</p> <p>（4）その他</p>
5	R5.3.28	12名	<p>1. 令和4年度更正予算（案）について</p> <p>2. 令和5年度総代会までの開催スケジュール（案）について</p> <p>3. 運営規約の一部改正（案）について</p> <p>4. 統一規程の一部改正（案）について</p> <p>5. 会員の加入・脱会について</p> <p>6. 報告事項</p> <p>（1）運営規約の一部改正について</p> <p>（2）共通規約・規程の一部改正について</p> <p>（3）商工貯蓄共済令和4年度推進の状況について</p> <p>（4）その他</p>

② 監査会の実施

1) 日 時 令和4年5月10日（火）

午前10時より

場 所 津和野町商工会本所 会議室

監査内容

1. 令和3年度事業報告について

2. 令和3年度一般及び特別会計収支決算書・貸借対照表
財産目録の会計監査について

2) 日 時 令和4年10月21日(金)
午前10時より

場 所 津和野町商工会本所 会議室

監査内容

1. 令和4年度上半期事業報告について
2. 令和4年度上半期一般会計収支決算書・貸借対照表
財産目録の会計監査について

③委員会の開催

1) 総務委員会

第1回会議 令和5年4月20日(木)

- 議題
- ・中期行動計画2021-2023
令和4年度推進状況の検証について
 - ・津和野町商工会BCP
及び事業継続力強化支援計画について
 - ・総代会の役員選出のあり方について

④部会の開催

部会	開催年月日	議 題
観光 部会	R4.10.18	清掃ボランティア(殿町周辺)
	R5.1.24	商業部会共催 POP セミナー
商業 部会	R4.10.17	幹事会 事業計画・予算について
	R4.12.25~27	「歳末大感謝祭」抽選会実施(津和野地区、日原地区)
	R5.1.24	観光部会共催 POP セミナー
工業 部会	R4.9.16	幹事会 事業計画について
	R4.10.14	津和野高校生との交流会「事業所紹介」
	R5.2.14	パワーアシストスーツ体験会

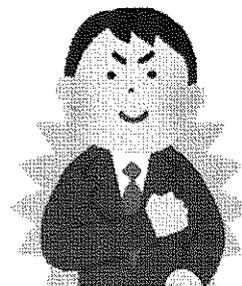
⑤その他の会議(主に会長が出席)

椿会長は、鳥根県商工会連合会の理事であることから、連合会の理事会・役員会等に出席、その他「総務委員会」に出席しました。また、津和野町産業振興審議会、伝統的建造物群保存審議会、歴史的風致維持向上計画協議会、山口県央連携都市圏域推進協議会、益田地区税務連絡協議会、萩・阿武経済

活性化推進会議、益田税務署管内納税貯蓄組合連合会等の諸団体の会議に出席しました。

5. 受託団体の運営管理

- ① 労働保険事務組合
- ② 津和野町青色申告会
- ③ 益田法人会津和野支部
- ④ 日原商工業振興会



Ⅲ. 経営支援

●令和4年度 重点推進事業実績

1. ウィズコロナ・ポストコロナに対応する事業の継続への取組を支援

新型コロナウイルス感染症対策や新事業、販路開拓等事業の継続に向けて取り組む会員企業への提案、実施、補助金活用等により支援しました。

(1) 小規模事業者持続化補助金(国) 申請件数 1件 採択件数(現在審査中)

(2) ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(ものづくり補助金)(国)

申請件数 1件 採択件数 不採択

(3) 飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援補助金(県)

(※原油価格・物価高騰・エネルギー価格高騰対策)

申請件数 5件 採択件数 2件(現在審査中3件)

(採択業種:小売業1社 サービス業1社)

(4) 津和野町新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の支援

① 津和野町個別商業包括的支援事業(事業実績:1,406千円)

事業名	件数	業種	件数
新規事業開拓支援事業	2件	サービス業	4件
産業財産権取得支援事業	1件	小売業	3件
販路開拓支援事業	4件	建設業	2件
デザイン開発支援事業	0件	製造業	2件
中小企業人材育成事業	1件		
おもてなし改築支援事業	1件		
創業支援事業	2件		
合計	11件	合計	11件

② 津和野町個別商業包括的支援事業※特別枠(事業実績:1,471千円)

事業名	件数	業種	件数
新型コロナウイルス感染症対策	8件	飲食業	3件
新商品試作開発支援事業		製造業	2件
		小売業	2件
		宿泊業	1件

③ 業績悪化緩和運転資金補助金（事業実績：40,219千円）

件数	業種	件数	
357件	小売業	132件	（第6次～第8次分まで） ※第6次 令和4年1月～3月
	飲食業	79件	※第7次 令和4年4月～6月
	製造業	56件	※第8次 令和4年7月
	宿泊業	27件	
	建設業	25件	
	理美容業	19件	
	卸売業	7件	
	運輸業	1件	
	その他	11件	

④ 営業等支援事業補助金（事業者独自キャンペーン実施支援）（事業実績：789千円）

件数	業種	件数
7件	小売業	3件
	飲食業	2件
	サービス業	1件
	商工会	1件

⑤ 商業・サービス業感染症対策小設備導入支援事業（事業実績：116千円）

件数	業種	件数
2件	小売業	2件

⑥ 雇用維持支援給付金（事業実績：14,850千円）

件数	業種	件数	業種	件数
35件	建設業	11件	飲食業	1件
	製造業	10件	理美容業	1件
	小売業	10件	その他	1件
	運輸業	1件		

（5）国・県の新型コロナウイルス感染症にかかる対応、支援

① 国の給付金：事業復活支援金 131社

2. 経営発達支援計画における伴走型支援の推進（経営発達支援計画 第2期H31.3.15認定）

小規模事業者の技術の向上、新たな事業分野の開拓について、現状分析から経営計画まで作成支援し、小規模事業者の需要を見据えた経営の促進と販路開拓で、小規模事業者の持続的発展と地域経済の活性化の支援を行いました。

(1) 伴走型小規模事業者支援推進事業活用による支援

今年度は伝統的な特産品の製造業者や新商品開発を実施した事業者を対象に、商品の認知度向上及び販路開拓を進めるために、首都圏からバイヤーを招聘して商談会を開催しました。

また、商談会に向けて準備するもの・こと、商談の進め方、話し方等の事前セミナーも行いました。

項目	回数	参加者数	備考
商談力向上セミナー	1回	7名	(株)ユーミックプロデュース 代表取締役 中小企業診断士 綿貫 久氏
対面式の商談会・展示会の開催	1回	6名	専門家(バイヤー)3社を招聘 ①(株)東急百貨店 ②(株)サカガミ ③(有)北條
<商談会・展示会の状況>			・スーパーのフェアで取扱い ・夏のお中元限定ギフトへ採用決定

(2) 経営発達支援計画認定後の実施支援 (個者支援)

項目	経営分析件数(計画)	経営計画件数(計画)	フォローアップ件数(計画)
観光関連事業者	3件(5件)	7件(10件)	60回(60回)
特産品加工事業者	5件(5件)		
1期継続事業者	7件(5件)	5件(5件)	
事業承継予定者	3件(3件)	1件(2件)	10回(8回)
創業予定者	—	5件(1件)	10回(4回)
合計	18件(18件)	18件(18件)	80回(72回)

※付属資料参照

(3) 管内消費者対象の商品やサービスに関するニーズ調査の実施

①「津和野町の飲食店需要動向アンケート調査」の実施

町内の飲食店利用の現状及び課題を調査し、その結果を飲食店へフィードバックし今後の取組に活かすことを目的に実施しました。(実施時期：令和5年2月)

②調査方法と調査結果

町内の行政、金融機関、団体、学校等へアンケートを配布し、195件の回答がありました。結果は集計後、飲食店へ配布する予定です。

3. 「事業承継」と「起業」の促進による地域の持続的発展

(1) 事業承継支援

経営者の高齢化や後継者不在による休廃業が生じないよう、島根県事業承継ネットワーク事務局等関係機関と連携し円滑な事業承継を支援しました。

項 目	実績件数（目標）
案件の掘り起し （事業承継診断・情報カルテ作成）	3 件（3件）
財務・事業簡易評価 （事業承継計画分析資料作成）	3 件（3件）
事業承継計画作成	3 件（3件）
事業承継事業所	7 件（3件）

（2）事業承継・後継者育成セミナー

事業承継の促進と承継後の経営基盤強化のためのセミナーを開催しました。

項 目	講 師	参加者数
事業承継後継者育成セミナー事業	中小企業診断士 井手美由樹 氏	7 名

（3）事業承継施策の活用

中小企業者の事業承継を契機とした経営体制の整備や、新たな取組みに要する経費等助成（島根県）や、津和野町が事業後継者に対して商工業経営者としての人材育成を促すことを目的とした助成金の申請後のフォローアップを実施しました。

項 目	申請件数（過去実績）
事業承継新事業活動支援事業の実施支援（島根県）	本年度実績なし（3 件）
津和野町商工業事業後継者支援事業の実施支援（津和野町）	本年度実績なし（5 件）

（4）起業、創業の促進

巡回、窓口相談を通じ、補助メニューを活用した起業、創業支援に取り組みました。創業計画については津和野町や金融機関と連携しながら進めてまいりました。また、昨年度より商工会に「女性起業支援窓口」を設け、女性起業推進員を設置して女性が起業しやすい環境を整え、起業支援を行いました。

項 目	件 数
津和野町商業等支援事業（島根県地域商業等支援事業）	相談：2 件
津和野町認定特定創業支援事業による創業支援	申請：3 件
女性起業支援窓口の設置・女性起業推進員の配置	窓口利用：2 件

① 創業支援等ワンストップ相談窓口による支援

創業等の支援

開廃業の動向・・・開業 5 社 進出 0 社 倒産・廃業 7 社

創業推移・・・・・・・相談 7 社 開業 5 社

4. 時代にあった経営を目指す会員企業への支援

(1) 時代の要請に応える経営を支援

- ① ECO経営相談事業所及びしまねストップ温暖化宣言事業者数 各4件
- ② 建設業における女性活躍に係る相談 各3件

(2) 人手不足対応の取り組みを支援

- ① 津和野町内地域貢献アルバイト：津和野高校生の夏休み・冬休み・春休みのアルバイト受入先事業所の募集
(●夏休み：3事業所 3名 ●冬休み：5事業所 6名 ●春休み：2事業所 3名)
- ② 津和野高校との交流会（事業所の紹介）：町内事業所の人材確保対策として津和野高校生を対象に各事業所の紹介を実施（※工業部会との共催）

5. 施策の有効活用による支援

経営課題解決に取り組む事業所の支援

(1) 法認定承認申請計画書策定支援等

- 経営革新計画 1社（医院）
- 中小企業等経営力強化法 経営力向上計画認定 1社（製造業）
- 中小企業等経営力強化法 先端設備導入計画認定 1社（建設業）

(2) 事業継続力強化アドバイザー派遣事業

- <一般枠> 専門家派遣 1社 3回（製造業）
- <承継枠> 専門家派遣 1社 5回（小売業）

(3) エキスパートバンク事業

- 専門家派遣 2社 3回（製造業、小売業）

(4) 個別企業支援計画書による事業者支援（18社）

- 小売業5社 飲食業4社 サービス業3社 宿泊業2社
- 卸売業2社 その他2社

(5) 経営安定特別相談室の利用

- 専門家派遣 1社 2回（小売業）

(6) その他の事業支援

- ① 中小・小規模事業者等 出産後職場復帰促進事業による奨励金 6社6件
- 子育てしやすい職場づくり奨励金 2社2件
- ② 津和野町産業振興のための固定資産税の減免制度 2社
- ③ 経営支援事例の作成 3件

6. 金融支援

(1) 経営安定特別相談

経営安定特別相談室を常時開設し経営相談を実施しました。

① 小規模事業者経営改善資金及び島根県制度融資等金融支援

内 訳		斡旋 件数	貸付 件数	斡旋総額 (千円)	貸付総額 (千円)
日本政策金融公庫	一般普通貸付	6	6	27,500	26,300
	経営改善貸付(マル経)	4	4	12,800	12,800
	小 計	10	10	40,300	39,100
島根県制度融資	創業者支援資金	2	2	8,000	8,000
	セーフティネット資金 (コロナ対応枠)	1	1	10,600	10,600
	小 計	3	3	18,600	18,600
保証協会独自制度	かなえ	6	6	18,050	18,050
合 計		19	19	76,950	75,750

② 利子補給制度及び保証料補給金制度の利用

津和野町中小企業融資利子補給制度 2 事業所

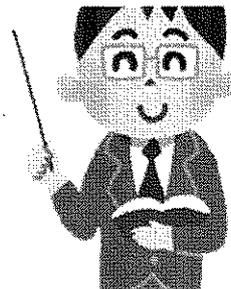
津和野町緊急信用保証料補給金制度 2 事業所

(2) 金融懇談会の開催

新型コロナウイルス感染症の影響によって業績が悪化した事業所に対しての、実質無利子・無担保(ゼロゼロ融資)の融資の返済が、令和5年から本格的に始まることによる現状と対策についての意見交換会を実施しました。

○開催日 令和5年1月25日(水)

○参加機関 山陰合同銀行津和野支店・西中国信用金庫津和野支店・島根県農業協同組合津和野支店・島根県信用保証協会益田支店・津和野町商工観光課・津和野町商工会



7. 経営改善普及事業による数値実績

(1) 経営指導員等による指導件数

業種別	巡回指導										
	対象 企業	経営 革新	経営 一般	情報 化	金融	税務	労働	取引	環境 対策	その 他	計
製造業	33	3	87		2	14	3	5		27	141
建設業	25		53		3	6				13	75
小売業	59	6	186	1	7	31	6	2	2	91	332
卸売業	6	3	33		2	1	2			4	45
サービス業	87	17	181		19	35	6	1		105	364
その他	16	3	17		5	8	1	2		12	48
計	226	32	557	1	38	95	18	10	2	252	1005
創業											

業種別	窓口相談										
	対象 企業	経営 革新	経営 一般	情報 化	金融	税務	労働	取引	環境 対策	その 他	計
製造業	26		76		2	21	3			2	104
建設業	26		35		7	36	2			6	86
小売業	49	4	148	1	24	38	2			13	230
卸売業	7		19			4	1				24
サービス業	87	5	188		27	51	7			21	299
その他	11	2	11		2	2				2	19
計	206	11	477	1	62	152	15			44	762
創業	2		4		3						7

(2) 講習会の開催による指導

項目		対象企業	経営一般	金融	税務	労働	計
集団指導	計	70	4	1	4		9
	回数		29	5	47		81
個別指導	計	18		3	5		8
	回数			12	6		18

<講習会・研修会の内容>

① 税務研修会

- ・消費税インボイス制度説明会（免税事業者向け）

令和4年9月29日 参加者数 8名

- ・消費税インボイス制度説明会（課税事業者向け）
令和4年10月6日 参加者数 14名
 - ・消費税インボイス制度説明会（商工会役員向け）
令和4年10月26日 参加者数 13名
 - ・年末調整、インボイス説明会 令和4年12月6日 参加者数 11名
 - ・税務個別相談会 令和5年3月15日迄5回 参加者数 6名
- ② 事業承継後継者育成・啓発事業
- ・事業承継セミナー事業 令和5年2月7日 参加者数 7名
- ③ 金融セミナー・個別相談会
- ・創業計画作成セミナー 令和4年4月7日 参加者数 5名
 - ・金融相談会（個別相談会） 令和4年6月27日 相談者数 3名
 - ・金融相談会（一日公庫） 令和4年7月・12月2回開催 相談者数 9名
（金融相談会は、日本政策金融公庫浜田支店担当者による相談会）
- ④ 販路開拓事業説明会
- ・商談力向上セミナー 令和4年11月9日 参加者数 5名
 - ・POPセミナー 令和5年1月24日 参加者数 9名
（商業部会・観光部会との共催）
- ⑤ 技能講習会（工業部会）
- ・パワーアシストスーツ体験会 令和5年2月14日 参加者数 8名

8. 地域になくてはならない商工会組織の構築

中期行動計画（2021-2023）を推進しました。

- 1) 組織の運営 ～組織基盤の強化～
- 2) 地域産業振興 ～未来に残す町づくり～
- 3) 会員の皆さまとともに歩む ～相談しやすく、利用しやすい環境づくり～

※付属資料参照

津和野町商工会 中期行動計画は「未来に残したい町」づくりというビジョンに向かって取り組むことにあります。商工会の原点回帰による取組みとして、会員企業間の連携による事業展開や部会活動の活性化等を役員のリーダーシップにより進めてまいりました。

また、会員企業との関係を強化するために、相談しやすく、利用しやすい環境づくりに努め、会員企業の元気につなげるとともに観光振興、産業振興を進めてまいりました。

9. 組織基盤の拡充と財政基盤の強化

(1) 会員加入推進運動 会員増強運動 (目標値：会員数純増と組織率 70%の維持)

基準日	総会員数	組織率
R4年4月1日	289名	69.0%
R5年3月31日	291名	70.5%
増減	2名	1.5%

(2) 巡回訪問強化

全職員による巡回 (目標値：経営指導員 400件/人 全会員への巡回2回/年以上)

項目	合計件数	一人当たり件数
経営指導員の巡回	1,005件	335件
全職員による巡回	1,318件	会員1人あたり4.9件

(3) 共済事業の推進

商工貯蓄共済：役員会及び役員主導での推進 (目標値：役員20・職員20)

項目	目標保有口数	保有口数	達成率	保有率
貯蓄共済	788	788	100%	100%

(4) 各種共済制度の普及

取扱機関	名称	R4.4.1 現在	R5.3.31 現在
中小企業基盤整備機構	小規模企業共済	58件	58件
	中小企業倒産防止共済	4件	4件
島根県商工会連合会 (全国中小企業共済財団)	特定退職金共済	1件	1件
島根県商工会連合会 (ジブラルタ生命(株))	商工貯蓄共済	770口	788口
	医療特約	65口	64口
全国商工会連合会	福祉共済	22件	20件
	中小企業PL保険	3件	3件
島根県商工会連合会 (損保ジャパン(株))	団体交通傷害保険	22件	24件
	休業補償共済	4件	4件
島根県火災共済協同組合	火災共済	81口	81口
	生命傷害共済ルックアップ	6件	6件
	まごころ共済	20件	21件
西日本自動車協同組合	自動車共済	22件	22件

(5) 記帳システムMA1の推進

記帳システムMA1件数(目標値:記帳専任職員1人あたり30件 2名60件)

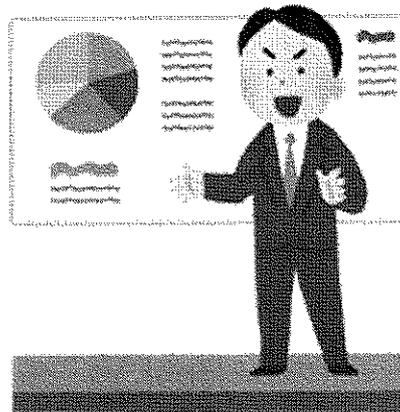
- ・記帳代行数(記帳システムMA1件数)58件
- ・継続指導事業者数 113件

(6) 労働保険事務の代行

種 類	津和野地区	日原地区	合 計
雇用保険委託事業所数	46	25	71
労災保険委託事業所数	84	42	126
合 計	130	67	197

(7) その他調査等

中小企業景況調査の実施(5事業所:小売業2 飲食業2 宿泊業1)



IV. 一般事業

1. 総合振興事業

(1) 津和野町夏まつりの企画と協力支援

- ・2022 秋の つわの鯉・恋・来いまつり

新型コロナウイルス感染症の影響により秋に延期をして、「つわの芋煮と地酒の会」、「つわの蚤の市」、「栗まつり」、「石見神楽」、「ステージイベント」の同時開催による分散型の秋のまつりとして開催しました。また、各イベント会場と町内店舗を巡るスタンプラリーも実施し、経済効果に貢献しました。

- ・日原鮎まつり花火大会

新型コロナウイルス感染症の影響により、露店の出店がない形で開催されました。

(2) 日本三大芋煮「つわの芋煮と地酒の会」

包友会のご協力により、2022 秋の つわの鯉・恋・来いまつりと同時開催で実施しました。

(3) 物産イベント、商談会等による販路拡大

- ・萩・世田谷幕末維新祭り（萩・阿武経済活性化推進会議）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

(4) 津和野栗再生プロジェクト（津和野栗再生プロジェクト推進協議会）協力支援

津和野の特産品である「栗」の消費の拡大と商品化を目的に、当商工会が中心となって流通から商品への利用までの支援を実施し、「栗」の流通を再生するための体制の整備を行いました。本年は課題である栗剥きを町内の各方面に依頼し、人材育成にも挑みましたが、結果は芳しくありませんでした。令和5年からは消費税インボイス制度の開始により、今まで通りの流通の仕方は困難になりますので、再構築が必要になります。

(5) 町内各商店会統一事業「のぼり旗」作成事業の支援

令和3年度より「町内各商店会会長会」が開催されており、その中で賑わい創出のため全商店会で統一した事業が何かできないか協議した結果、「のぼり旗」を作成することになりました。全商店会に同じデザインの旗を掲示することで、お客様の目を引き、歓迎ムードとおもてなしにも繋がります。SNSで発信してもらえれば、更なるお客様を獲得することにも期待できます。

今後、掲示の時期や掲示期間などの取り決めを行い、全商店会で掲示する予定です。

(6) 森鷗外没後100周年・JR津和野駅開業100周年記念事業の協力支援

- ・津和野駅竣工式並びに開業100年・森鷗外没後100年記念セレモニー

令和4年8月6日 津和野駅・本町通り・殿町通り周辺

- ・「鷗外先生の食卓」我が家で作る鷗外食 令和5年3月26日 津和野体育館

- ・津和野町旅館組合の「鷗外食」事業への協力

(7) 地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業の協力支援

今年度、津和野町が観光庁の補助事業の採択を受けたもので、町と一緒に支援を実施しました。これは、津和野町による観光地再生に向けたマスタープランとなる地域計画の策定及び同計画に基づく宿泊施設・観光施設の改修などを行うもので、宿泊施設・観光施設の事業計画策定の支援を実施しました。

- ・12事業所（宿泊施設・観光施設）の個別計画が採択
- ・6事業所（宿泊施設・観光施設）の事業計画策定の支援を実施

(8) 津和野町日本遺産活用推進協議会との連携支援

- ・津和野町日本遺産活用推進協議会が行う各種会議やイベント等への協力
- ・日本遺産を活用した「新規商品開発支援事業補助金」の事業計画策定による販路開拓支援

(9) 商工会事業継続計画（BCP）、事業継続力強化支援計画の策定

今年度、当商工会の事業継続計画を専門家の招聘により策定しました。これにより商工会が災害等により危機的状況下に置かれた場合でも、重要な業務が継続できるマニュアルが完成しました。来年度で、事業者支援のための事業継続力強化支援計画を策定する予定です。

- ・商工会BCP作成支援研修会 7回

(10) こだま商品券（山の宝、鳥獣、石見空港利用促進）の発行

(11) 新型コロナウイルス感染症対策津和野町つわみん生活応援券（こだま商品券）換金業務

2. 商業・工業・観光事業

(1) 商業振興事業（商業部会）

- ・歳末大感謝祭抽選会の実施 令和4年12月25日～27日（3日間）
- ・POPセミナー（観光部会との共催） 令和5年1月24日 12名

(2) 工業振興事業（工業部会）

- ・津和野高校との交流会（事業所紹介） 令和4年10月14日 9事業所参加
- ・パワーアシストスーツ体験会 令和5年2月14日 8名

(3) 観光振興事業（観光部会）

- ・殿町周辺の街路灯清掃ボランティア活動企画 令和4年10月18日 48名
- ・商業部会POPセミナー共催 令和5年1月24日 12名

3. 税務対策事業

- (1) 益田税務署管内税務援助協議会との連携
- (2) 津和野町青色申告会との連携
- (3) 決算・確定申告の指導、電子申告（e-Tax）の推進
- (4) 新記帳機械化システム（商工会クラウドMA1）の導入による記帳支援
- (5) 消費税インボイス制度の周知、説明会の開催

4. 金融対策事業

- (1) 日本政策金融公庫、島根県中小企業制度融資の周知および斡旋
- (2) 新型コロナウイルス感染症特別相談窓口による対応
- (3) 津和野町中小企業利子補給・保証料補給金制度の利用促進
- (4) 金融相談会（一日公庫）の開催（夏・冬）、金融相談会（個別相談会）の開催
- (5) 創業計画作成セミナーの開催
- (6) 金融懇談会の開催（合銀・信金・JA・保証協会・商工観光課・商工会）

5. 労務対策事業

- (1) 労働保険事務組合業務の推進
- (2) 雇用に関する各種助成金・給付金の周知・相談・指導
新型コロナウイルス感染症特例雇用調整助成金
育児休業給付金
- (3) 島根県働き方改革推進支援センターとの連携

6. 広報事業

- (1) 商工会だよりの発行（年3回）、及び臨時号、特別号の発刊
- (2) ホームページ及びブログの更新による情報提供 <https://tsuwano.shoko-shimane.or.jp/>
- (3) CATV活用による情報提供

7. 行政への意見具申・要望活動

- (1) 町内経済三団体長・事務局会議（津和野町、観光協会、商工会）の開催による緊急経済対策の検討

V. 青年部・女性部事業

1. 青年部活動実績

- 1) 組織 正部員 14名
- 2) 会議報告
1. 監査会 令和4年4月11日(月)
 2. 通常総会 令和4年4月14日(木)
 3. 役員会 2回
 4. 定例会 7回

3) 活動実績

1. 研修・交流事業

実施日	会議名等	内容等	場所	参加人数
4月23日 (土)	石西ブロック通常総会	総会・指導者研修会	津和野町	4名
4月29日 (金)	島根県商工会青年部 連合会通常総会	総会・指導者研修会	松江市	2名
5月22日 (日)	おちとしゆき応援会		本所	3名
5月28日 (土)	令和4年度石西ブ ロック研修大会	ドローン講習会	小川体育館	10名
7月2日 (土)	島根県商工会青年部 連合会研修大会	式典、主張発表、交流会	津和野町	13名
7月16日 (土)	石西ブロック研修大 会	動画制作	金城	2名
9月14日 (水)	中四国大会(愛媛)	式典、主張発表	松山市	6名
12月3日 (土)	島根県商工会青年部連合 会リーダー研修会	講演会等	松江市	2名
1月14日 (土)	石西ブロック役員会	役員改選	益田市	4名
2月4日 (土)	県青連ITスキル研修会	講演	WEB	2名

2. 地域振興事業等

実施日	事業名等	内容等	場所	参加人数
7月25日 (月)	絆感謝運動	永明寺清掃	永明寺	9名
11月13日 (日)	きてみんさい	こども縁日	日原	3名
11月19日 (土)	鯉恋来いまつり	こども縁日	本町	3名

※ 全青連災害復興支援事業「全国統一100円玉募金」 1,400円

4) その他の事業

1. 部員増強運動 0名
2. 商工貯蓄共済の推進 0名

2. 女性部活動実績

1) 組織

部員数 67名 / 賛助部員 6名

2) 会議報告

1. 監査会 令和4年4月15日(金)
2. 通常総会 令和4年5月16日(月)
3. 役員会 5回
4. その他会議 6回

役員会・監査会

実施日	内容等	場所	参加人数
4月15日(金)	監査会	商工会本所	部長 監査委員
4月22日(金)	第1回 役員会 ・会員の加入脱会 ・総会の日程及び決議方法について ・総会提出議案	商工会本所	10名
6月20日(月)	第2回 役員会 ・会員の加入脱会 ・今年度の事業について ・その他 折り鶴	商工会本所	9名

9月26日(月)	第3回 役員会 ・おもてなしプラン交流事業について 県女連・動画撮影について 「いいもの販路拡大研究事業」 石西ブロック版について ・共済の推進について ・部員の増強運動	商工会本所	8名
12月15日(木)	第4回 役員会 ・生け花教室・新年互礼会について ・部員への配布物について ・情報交換 親睦	オーベルジュ 四季の詩	10名
3月29日(水)	第5回 役員会 ・会員の脱会 ・予算の執行状況 ・新年度役員会・総会の日程 ・その他報告事項	商工会本所	8名

その他の会議

実施日	内容等	場 所	参加者
5月20日(金)	第1回つわの鯉恋来いまつり実行委員会	商工会本所	部長
7月14日(木)	第2回つわの鯉恋来いまつり実行委員会	商工会本所	部長
8月30日(火)	第3回つわの鯉恋来いまつり実行委員会	商工会本所	部長
10月6日(木)	第4回つわの鯉恋来いまつり実行委員会	商工会本所	部長
11月14日(月)	第5回つわの鯉恋来いまつり実行委員会	商工会本所	部長
5年 2月16日(木)	第6回つわの鯉恋来いまつり実行委員会	商工会本所	部長

令和4年度事業報告

① 会議・研修・交流事業

実施日	会議名等	内容等	場所	参加人数
4月19日(火)	県女連/総会	総会 主張発表大会 研修会/「部員増強」事例発表	出雲市	3名
5月11日(水)	第1回石西地区 商工会女性部 正副部長会	「おもてなし交流事業」 DVDの作成について 島根のいいもの販路拡大調査 研究事業(石西ブロック版) について	石中央商工会 三隅支所	3名
7月8日(金)	第2回石西地区 商工会女性部 正副部長会	「おもてなし交流事業」撮影 日程について 「島根いいもの販路拡大調査 研究事業」(石西ブロック版) について	柿木温泉	4名
8月3日(水)	島根県商工会 女性部連合会 リーダー研修会 ※リモート参加	「ジェンダー平等に向けて」 講師：人権啓発推進センター 藤原 尚幸氏 「共済の必要性について」 島根県連共済アドバイザー 服部 泰司 氏	商工会本所	3名
9月5日(月)	中四国ブロック大会 広島 ※リモート参加	主張発表大会 基調講演 テーマ：「未来への承継」 講師：NPO 法人 PCV 住岡健太 氏	商工会本所	5名
9月12日(月)	石西地区商工会 女性部研修会	「VMDとラッピング」 講師：エム・デコ 代表 宮原 純子 氏	美都町	12名
10月5日(火)	県女連 「おもてなし交流事 業」動画撮影	「おもてなし交流事業」 津和野町が提出しているプ ランの動画撮影	町内	13名

10月25日(火)	全国大会inみやぎ ※リモート参加	主張発表大会 基調講演「出逢いに感謝」 講師：歌手・俳優 中村 雅俊 氏	商工会本所	6名
11月1日(火)	津和野女性部の 「おもてなしプラン」巡り	「津和野町女性部が提案した 「おもてなしプラン」を 実際に歩いてみる	商工会本所	12名
11月25日(金)	女性経営者等 資質向上セミナー	「インボイス制度について」 講師 大倉 宏治 氏	浜田市 いわみぶらっと	3名
11月25日(金)	第3回石西地区 商工会女性部 正副部長会	石西地区商工会女性部研修大 会収支報告 「島根いいもの販路拡大調査 研究事業」 (石西ブロック版)について	石央商工会 三隅支所	2名
12月28日(水)	生け花教室	「お正月生け花」 講師 長嶺 恵子 氏	商工会本所	7名

② 地域振興・地域貢献活動事業

実施日	事業名等	内容等	場所	参加人数
8月15日(月)	津和野盆踊り	盆踊りへの参加	殿町	4名
11月19日(土)	津和野 鯉恋来いまつり	子ども縁日手伝い	本町通り	11名
年間	清掃活動	すわろう家の清掃	日原	24名

③ その他の事業

1. 部員増強 なし

2. 県女連事業「原爆の子の像に干羽鶴を捧げる」/ 6/20 役員会で折り送る(50羽)

令和 4 年度 収支決算書

自：令和 4年4月 1日
至：令和 5年3月31日

収入の部

科 目	当 初 予 算 額 (円)	更 正 予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	差 引 過 不 足 (円)	備 考						
1. 補助金収入	細 分 類	50,822,000	85,074,000	85,075,677	1,677	山形県事業経営支援事業費補助金					
						1. 県補助金	35,558,000	36,334,000	36,334,285	285	事業継続事業(140千円)
						2. 町補助金	11,872,000	46,077,000	46,077,000	0	津和野町補助金合計
											経営改善面及事業費及び一般事業費(8,752千円)
											経営安定事業(150千円)
											商業活性化事業(400千円)
											こたす商品券(3,362千円)
											つわみん生活応援券(3,139千円)
											津和野町事業者投資キャンパニー奨励事業(274千円)
											伴走型小規模事業者支援促進事業
労働保険経費金・育児休暇(22千円) 他											
事業展開強化対応型支援事業(890千円)											
事業支援費及啓発事業(29千円)											
2. 会費・手数料等収入	13,293,500	13,812,200	13,804,595	7,605	普通会費・特別会費						
					1. 会費	5,080,000	5,156,600	5,156,600	600	記録指導・記帳代行手数料	
					2. 記帳手数料	3,740,000	3,837,000	3,808,251	△28,749	青甲会・法人会他	
					3. 事務代行手数料	210,000	216,000	216,000	0	労働保険事務代行手数料	
					4. 労働保険手数料	780,000	725,000	725,617	617	小規模企業共済手数料	
					5. 中小企業共済受託料	165,000	140,000	140,030	30	商工貯蓄共済・福祉共済手数料	
					6. 商工貯蓄共済受託料	1,150,000	1,105,000	1,105,217	217	火災・特選共・交際・休業・自動車共済等手数料	
					7. その他共済手数料	488,000	529,000	529,631	631	傘部・コピー・印刷機使用料等	
					8. 使用料	790,000	928,000	946,189	18,189	日得駐車場収入(552千円)・その他手数料等	
					9. その他の収入	890,000	1,176,000	1,176,866	866	預金利息ほか	
10. 雑収入	500	200	194	△6							
3. 受託料収入		0	1,122,000	1,122,000	0	1. 連合会受託料					
						0	0	0	0		
4. 引当金繰入収入		207,000	207,000	207,000	0	2. 津和野町事業受託料					
						0	1,122,000	1,122,000	0		
5. 前期剰余金	1. 引当金繰入収入	207,000	207,000	207,000	0	山形県企業等成済金預託金繰戻(207千円)					
						1. 前期繰越剰余金	211,583	211,583	211,583	0	
合 計		64,534,083	100,426,783	100,420,855	△5,928						

支出の部

科目	当予算額	更正予算額	決算額	差引額不足	備考
分類	(円)	(円)	(円)	(円)	
1. 経営改善普及事業費	(47,933,202)	(49,087,000)	(49,090,123)	(3,123)	
1. 雇	22,175,844	22,316,000	22,315,656	△ 344	補助対象職員 7名分
2. 養	0	0	0	0	補助対象職員 0名分
3. 通	938,400	938,000	938,400	400	補助対象職員 7名分
4. 期	7,277,110	7,604,000	7,603,620	△ 380	補助対象職員 7名分
5. 住	456,000	456,000	456,000	0	補助対象職員 2名分
6. 超	699,000	1,258,000	1,258,472	472	補助対象職員 7名分
7. 福	5,078,000	5,050,000	5,049,566	△ 434	補助対象職員 7名分 社保・均保
8. 指	80,000	45,000	45,408	408	経営改善普及事業旅費
9. 研	300,000	102,000	101,610	△ 390	県指定研修会旅費
10. 指	1,125,000	949,000	946,414	△ 2,586	通信費・事務消耗品費・パソコンリース代等
11. 調	10,000	5,000	4,870	△ 130	図書購入
12. 福	3,440,000	3,459,000	3,458,924	△ 76	補助対象職員 7名分 退職金積立
13. 講	200,000	195,000	195,337	337	講演会・研修会・税務相談会
14. 金	50,000	40,000	40,110	110	金融指導経費
15. 特	360,000	240,000	240,000	0	主席指導員手当
16. 小	35,000	44,000	44,466	466	パンフレット・ポスター作成費
17. 大	0	0	0	0	中小企業支援担当研修旅費
18. 商	5,568,848	5,655,000	5,654,938	△ 62	局長/給与費と・社保・均保・退職金積立
19. 地	0	590,000	594,886	4,886	地域振興活動強化事業費
20. 事	140,000	141,000	141,446	446	後継者育成セミナー事業費
2. 指定事業費	(10,000)	(929,000)	(929,676)	(676)	
1. 中	10,000	10,000	10,000	0	中小企業景況調査贈礼 5件
2. 事	0	29,000	29,652	652	事業承継普及広報費(郵券代)
3. 事	0	890,000	890,024	24	事業環境変化対応型支援事業費
3. 地域総合振興事業費	(0)	(482,000)	(482,416)	(416)	
1. 伴	0	482,000	482,416	416	伴定型小規模事業者支援推進事業費
4. 受	(0)	(0)	(0)	(0)	
1. 事	0	0	0	0	事業承継新事業費
5. 一	(3,034,000)	(3,363,000)	(3,362,637)	(△ 363)	
1. 総	527,000	892,000	891,731	△ 269	商店会助成金・地域振興・各種イベント経費
2. 商	100,000	122,000	121,730	△ 270	歳末大感謝祭負担金
3. 工	100,000	79,000	79,048	48	工業部会活動費
4. 観	100,000	60,000	59,735	△ 265	観光部会活動費

5. 一般事業費	5. 経営務対策費	400,000	375,000	374,606	△ 394	青年会助成金・税務指導経費	
	6. 金融対策費	20,000	2,000	2,160	160	金融指導経費	
	7. 労務対策費	225,000	247,000	247,406	406	労働保険事務経費	
	8. 福祉厚生対策費	150,000	105,000	105,162	162	各種共済加入促進経費・振込料・振替料	
	9. 青年部・女性部対策費	400,000	400,000	400,000	0	青年部・女性部助成金	
	10. 記憶機械化対策費	457,000	408,000	407,565	△ 435	システム保守料・分担金	
	11. 情報化対策費	555,000	673,000	673,494	494	県連情報化分担金(300千円) インターネット・サーバー費	
	6. 管理費	1. 旅費	250,000	314,000	314,127	127	役員・職員旅費
		2. 事務費	1,135,000	1,277,000	1,284,036	7036	事務消耗品・通信費等
		3. 家屋費	1,840,000	1,754,000	1,732,022	△ 21,978	電気・上下水道・光熱費等
		4. 会議費	605,000	580,000	576,810	△ 3,190	総代会・役員会
5. 渉外費		100,000	119,000	119,299	299	慶弔費・水曜会費等	
6. 福利厚生費		475,000	480,000	480,486	486	西部共済会・職員年金・健康診断	
7. 広報費		20,000	27,000	26,964	△ 36	商工会だよりの等	
8. 負担金		1,804,000	1,578,000	1,578,353	353	興進会費・その他負担金	
9. 租税公課		21,000	22,000	21,800	△ 200	法人県民税均等割・印紙税	
10. 備品費		100,000	339,000	339,020	20	備品購入	
11. 会館維持費		385,000	400,000	400,180	180	清掃費・消防点検料・火災共済	
12. 賃借料		520,000	392,000	392,450	450	罰金雑物リーヌ料他	
13. 会館営繕費		350,000	63,000	63,360	360	コソレント増設他	
14. 人件費		0	90,000	90,000	0	主任手当分	
15. 車輜費用		300,000	267,000	266,990	△ 10	諸経費・私有車使用費	
16. 雑費		150,000	160,000	160,799	799	消耗品等	
7. 特別会計繰出し金	1. 特別会計繰出し金	5,121,600	36,901,000	36,901,000	0	町民生活・こども・ファミリー生活助成費	
		5,121,600	36,901,000	36,901,000	0		
8. 引当金支出	1. 事業安定引当費	207,000	1,607,000	1,637,000	30,000	事業安定引当金	
	2. 会館維持引当費	0	1,000,000	1,000,000	0	会館維持引当金	
	3. 商工会運営安定引当費	0	400,000	430,000	30,000	運営安定引当金	
	4. 小規模企業育成資金預託	207,000	207,000	207,000	0	小規模企業育成資金預託	
9. 予備費	1. 予備費	173,281	195,783	0	△ 195,783		
		173,281	195,783	0	△ 195,783		
10. 剰余金	1. 剰余金	0	0	171,307	171,307		
		0	0	171,307	171,307		
合計		64,534,083	100,426,783	100,420,855	△ 5,928		

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

津和野町商工会

(単位：円)

科 目		金 額	科 目		金 額
流動資産	現 金	9,894	流動負債	未 払 金	494,366
	普 通 預 金	1,105,296		預 り 金	774,130
	未 収 金	325,294		仮 受 金	14,000
	仮 払 金	13,319			
	小 計	1,453,803		小 計	1,282,496
引当資産	事業安定引当預金	1,000,000	引当勘定	事業安定引当金	1,000,000
	会館維持引当預金	2,000,000		会館維持引当金	2,000,000
	商工会運営安定引当預金	7,250,000		商工会運営安定引当金	7,250,000
	小 計	10,250,000		小 計	10,250,000
固定資産 有価証券等	建 物	11,530,149	残高勘定	建 物 残 高	11,530,149
	建 物 付 属 設 備	836,869		建 物 付 属 設 備 残 高	836,869
	車 輛 運 搬 具	1		車 輛 運 搬 具 残 高	1
	器 具 備 品	1,412,395		器 具 備 品 残 高	1,412,395
	出 資 金	5,000		出 資 金 残 高	5,000
	有 価 証 券	2,500,000		有 価 証 券 残 高	2,500,000
	小 計	16,284,414		小 計	16,284,414
			当 期 剰 余 金		171,307
合 計		27,988,217	合 計		27,988,217

財 産 目 録

(令和5年3月31日 現在)

資産の部

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額	備 考	
流動資産	現金	合 計	9,894	
		本所	7,128	
		支所	2,766	
	普通預金	合 計	1,105,296	
		山陰合同銀行 津和野支店	856,622	小規模育成資金 207,000円含む
		山陰合同銀行 津和野支店	24,969	
		西中国信用金庫 津和野支店	69,180	
		西中国信用金庫 日原支店	124,203	
		JAしまね 日原支店	30,322	
	未収金	合 計	338,613	
記帳代行等手数料他		325,294		
仮払金	パソコン賃借料他	13,319		
流動資産計		1,453,803		
引当資産	事業安定引当預金	西中国信用金庫 津和野支店(普)	1,000,000	
	会館維持引当預金	合 計	2,000,000	
		西中国信用金庫 津和野支店(定)	0	
		山陰合同銀行 津和野支店(定)	0	
		山陰合同銀行 津和野支店(普)	2,000,000	
	運営安定引当預金	合 計	7,250,000	
		山陰合同銀行 津和野支店(定)	0	
山陰合同銀行 津和野支店(普)		7,250,000		
引当資産計		10,250,000		
固定資産	建物	本所改修	11,530,149	
	建物付属設備	付属設備	836,869	
	車輛運搬具	公用車	1	
	器具・備品	別紙内訳のとおり	1,412,395	
	出資金	西中国信用金庫	5,000	
	有価証券	(株)津和野開発	2,500,000	
固定資産計		16,284,414		
資 産 合 計		27,988,217		

※土 地 昭和38年12月10日登記
 地番：津和野町後田口277番地 地目：宅地 地積：18.94㎡

負債の部

(単位：円)

科 目		摘 要	金 額	備 考
流動負債	未払金	合 計	494,366	
		社会保険料	409,693	3月分、賞与差額
		労働保険料	0	労働保険確定保険料
		その他費用	84,673	火災共済
	預り金	合 計	788,130	
		社会保険料	55,866	職員
		源泉税	217,764	職員・税理士等
		記帳負担金	500,500	94件
仮受金	こだま商品券(R3年度分)	14,000		
流動負債計			1,282,496	
引当勘定	事業安定引当金	事業安定引当金残高	1,000,000	
	会館維持引当金	会館維持引当金残高	2,000,000	
	運営安定引当金	商工会運営安定引当金残高	7,250,000	
引当勘定計			10,250,000	
残高勘定	建物	本所改修	11,530,149	
	建物付属設備	付属設備	836,869	
	車輛運搬具	公用車	1	
	器具・備品	別紙内訳のとおり	1,412,395	
	出資金	西中国信用金庫	5,000	
	有価証券	(株)津和野開発	2,500,000	
残高勘定計			16,284,414	
負債合計			27,816,910	
差引正味財産			171,307	

(付属資料)

器 具 備 品 明 細 書

(令和5年3月31日現在)

本 所

(単位：円)

購入年月日	品名	数量	金額	備 考
平成 4年10月	研修室冷房設備	1式	1	
平成14年 3月	相談用テーブル・椅子	1式	1	
平成20年 3月 合併整備事業	パソコン無線LAN工事	1式	1	
	事務所カウンター	5台	1	
	事務所書庫等	1式	1	
	フラップテーブル	20台	1	
	椅子	66脚	1	
平成21年 9月	研修室冷房修理	1式	1	
平成29年 9月	事務所空調設備	1式	102,186	
平成30年11月	給湯室流し台	1式	14,931	
令和2年 3月	シアイーノ空気清浄機	1台	109,550	
令和4年 2月	シアイーノ空気清浄機	2台	278,912	
令和4年 2月	増量メモリー式	1台	74,177	
令和4年 2月	パソコン	1台	109,474	
令和5年 2月	ノートパソコン	1台	131,876	新規取得
合 計			821,114	

支 所

購入年月日	品名	数量	金額	備 考
昭和57年 3月	掲示板	1台	1	
平成 2年 8月	金庫	1台	1	
平成 5年10月	会議用テーブル・椅子	1式	1	
平成 6年 7月	クーラー（会議室）	1台	1	
平成 8年 7月	エアコン（事務所）	1台	1	
平成13年 2月	プロジェクター	1台	1	
平成14年 3月	長机	22台	1	
平成20年 3月	エアコン修理	1台	1	
令和2年 3月	シアイーノ空気清浄機	1台	109,550	
令和4年 2月	エアコン工事一式	1台	349,846	
令和5年 2月	ノートパソコン	1台	131,877	新規取得
合 計			591,281	
本 所 支 所 合 計			1,412,395	

令和4年度 津和野町歳末大感謝祭決算書

収入の部

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
町補助金	400,000	400,000	0	津和野町
補助券売上	550,000	586,000	36,000	日：71冊(24店)=284,000 津：75.5冊(44店)=302,000
商工会負担金	100,000	120,000	20,000	
その他収入	0	0	0	
合 計	1,050,000	1,106,000	56,000	

支出の部

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
賞品代	730,000	729,620	△ 380	商品券 (532,500) ごみ袋 (197,120)
くじ代	28,000	20,048	△ 7,952	三角くじ、のし祝儀袋
会場借上費	20,000	20,000	0	日原/すわろう家
印刷費	220,000	261,800	41,800	補助券、商品券、ポスターチラシ
広告宣伝費	10,000	18,394	8,394	チラシ折込
雇人費	12,000	15,060	3,060	バイト1名2日 860円/時給、交通費72キロ×30円
事務費	15,000	32,018	17,018	郵券費、コピー
会議費	5,000	0	△ 5,000	
雑 費	10,000	9,060	△ 940	クリーニング
予備費	0	0	0	
合 計	1,050,000	1,106,000	56,000	※未換金25枚(12,500円)

令和4年度 労働保険収支報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

労働保険事務組合

津和野町商工会

(収入の部)

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
労働保険料（徴収）	12,032,439	委託事業所 121件
手 数 料	725,617	//
過年度滞納保険料	0	
一 般 拠 出 金	13,246	委託事業所 110件
合 計	12,771,302	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
労働保険料（納付）	11,913,265	島根労働局へ納付
還 付 金	119,174	委託事業所へ返金
過年度滞納保険料納付	0	
一 般 拠 出 金（納付）	13,246	島根労働局へ納付
本 会 計 へ 繰 入	725,617	手数料
合 計	12,771,302	

令和4年度監査報告書

令和5年5月10日

津和野町商工会会長 様

監事 河野良乾 

監事 石川卓夫 

1. 監査の実施概要

私達は、令和5年5月10日、商工会事務所において定款第59条第2項に基づいて、津和野町商工会（含む労働保険）の令和4年度（監査対象期間、令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び会計の状況について監査を行いました。

なお、この監査において、監査立会者は、会長 椿 康隆氏、事務局長 藤山 宏氏の2名でした。

2. 監査意見

監査の結果、私達の意見は、次のとおりです。

- 1) 事業報告書の内容は適正であると認めます。
- 2) 収支決算書・貸借対照表及び財産目録は、令和4年度の収支及び同年度末現在の財政状態を適正に表示していると認めます。
- 3) 内部統制制度の整備及び運用状況は妥当であると認めます。

以上のとおり報告します。

第2号議案

令和5年度事業計画書（案）並びに 一般会計収支予算書（案）の承認について

令和5年度事業計画書（案）並びに一般会計収支予算書（案）を別紙のとおり提出する。

令和5年5月24日

津 和 野 町 商 工 会
会 長 椿 康 隆

令和5年度 事業計画書（案）

I 基本方針

近年の新型コロナウイルス感染症の影響に加えて、ロシアのウクライナ侵攻を発端とした世界情勢不安に伴う原油価格、物価高騰、エネルギー価格の高騰が更に追い打ちをかけ、地域経済は大きな打撃を受けています。特に製造業や運輸業は原材料価格の高騰の影響が大きく、収益の圧迫により極めて厳しい経営環境にあります。また、観光・飲食・宿泊業とその関連事業者等も厳しい経営環境にあり、観光産業が基幹である当町においては、次第に持ち直しているとはいえ、コロナ前の活発な地域内消費にまでは至らず、地域を大きく疲弊させております。更には、ゼロゼロ融資の据置期間が終了し返済開始となる事業者も多く、資金繰りの悪化が懸念されます。加えて、働き方改革やインボイス制度導入、デジタル化の進展など環境変化への対応やビジネスモデルの再構築が急務となっております。

このような状況のなか、津和野町商工会は津和野町商工観光課、（一社）津和野町観光協会と協議連携して国や島根県、津和野町の様々な新型コロナウイルス感染症や原材料価格高騰対策支援を実施しております。今年度も引き続き三団体の連携をより強化し、事業者の経営が持続できるよう支援を行ってまいります。

また、「津和野町商工会 中期行動計画 2021-2023」に基づき、①安定的な事業運営を行う組織基盤の強化、②観光振興・産業振興の推進、③会員の皆さまとともに歩む商工会にするために相談しやすく、利用しやすい環境づくりに取り組んでまいります。そして、津和野町商工会「経営発達支援計画」に基づいた事業の持続的発展に向けて経営発達支援事業に取組み、観光関連事業者の重点支援、創業支援、特産品を取扱う製造業者の販路開拓支援を実施してまいります。そのために、会員、役員、職員が一体となって取組み、目的の達成に向けて進んでまいりますので、皆様方の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

【方針】

- ・ コロナ禍や原材料高騰、ゼロゼロ融資の返済開始等により経営環境が劇的に変化する中、地域を支えている会員企業を守るため、行政や関係機関と連携を図り経営を支援していきます。
- ・ デジタル化やインボイス制度への対応、販路開拓や生産性向上、ビジネスモデルの再構築など新しい取組を進めるための支援を実施します。また、ゼロゼロ融資の据置期間終了後の返済に向けた資金繰り支援、女性活躍の推進、事業承継や起業の推進、経営発達や事業継続力強化など、時代の変化に対応した経営者の自己変革の促進と新事業の創出や事業の持続的発展を支援します。
- ・ 会員間の連携によりお互いの事業への相乗効果が生まれる取組みを支援します。
- ・ 地域を守り、地域の未来を作るため、役員のリーダーシップで会員が力を合わせ自ら行動する会員が主役の商工会活動を進め、商工業者の総合的な経営の持続的発展と、津和野町の地域産業振興に取り組んでまいります。

重点的に取り組む事業は以下のとおりです。

Ⅱ 経営支援（重点事業）

1. コロナ・原材料等価格・エネルギーコスト高騰に対応する事業の持続的発展と新たな取組を支援
 - (1) コロナ・原材料等価格・エネルギーコスト高騰の対応支援、各種施策の活用による支援
 - (2) 事業環境の変化、時代の要請に対応する事業所の自己変革を支援
2. ゼロゼロ融資の据置期間終了後の返済に向けた資金繰り支援
 - (1) 金融機関（公庫・民間）や保証協会との連携による資金繰り支援の強化
3. 経営発達支援の更なる深化により会員企業・地域の持続的発展を支援
 - (1) 経営発達支援における伴走型支援の推進
 - ① 経営発達支援計画の実施
 - ② 伴走型小規模事業者支援推進事業の活用推進と側面的支援
 - ③ 定期巡回により現在抱えている会員の課題を把握して解決する、かかりつけ医としての役割
 - (2) 「事業承継」と「起業」による地域の持続的発展
 - ① 継ぎたい・継がせたい企業の育成
 - ② 事業承継に向けた支援と関係機関との連携強化
 - ③ 「地域課題解決型しまね起業支援補助金」（旧：わくわく島根起業支援補助金）の活用による創業支援
 - (3) 時代にあった経営を目指す会員企業への支援
 - ① 相次ぐ制度改正に対応する経営を支援
 - ② 時代の要請に應える経営を支援
 - ③ 人手不足対応の取組みを支援
 - (4) 施策の有効活用で様々な支援ニーズをサポート
4. 地域になくってはならない商工会組織の構築
 - (1) 津和野町商工会ビジョンへ向けた取組み
 - (2) 中期行動計画の推進
 - (3) 中山間地域の特色を活かした振興活動の強化

<実施内容>

1. コロナ・原材料等価格・エネルギーコスト高騰に対応する事業の持続的発展と新たな取組を支援
 - (1) コロナ・原材料等価格・エネルギーコスト高騰の対応支援、各種施策の活用による支援
 - ① 国、県、町の各種施策の活用支援
 - ・ 小規模事業者持続化補助金の活用促進
 - ・ 津和野町個別商業包括的支援事業補助金の活用促進
 - ・ 飲食・商業・サービス業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業の活用促進

②コロナ・原材料等価格・エネルギーコスト高騰への対応各種施策の情報発信

(2) 事業環境の変化、時代の要請に対応する事業所の自己変革を支援

①売上・利益を伸ばすための新事業展開やビジネスモデルの構築、販路開拓・生産性向上等を支援

- ・事業環境の変化に対応するためのビジネスモデルの見直し(事業再構築)に向けた支援 【事業再構築補助金】
- ・ものづくり・商業・サービス業生産性向上促進補助金の活用
- ・飲食・商業・サービス業新事業展開支援事業の活用促進

②その他補助メニューの活用支援

- ・需要喚起、新事業展開、販路開拓等を図る事業者を支援

2. ゼロゼロ融資の据置期間終了後の返済に向けた資金繰り支援

(1) 金融機関(公庫・民間)や保証協会との連携による資金繰り支援の強化

①公庫融資、県制度融資を利用した借換や条件変更の対応

②金融懇談会の開催

- ・商工観光課、町内金融機関、保証協会、商工会の情報共有と今後の対策

③商工団体の相談支援体制機能強化事業

- ・資金繰り改善支援、経営改善計画の作成支援

3. 経営発達支援の更なる深化により会員企業・地域の持続的発展を支援

(1) 経営発達支援における伴走型支援の推進

①経営発達支援計画の実施支援

- ・経営発達支援計画に基づき事業者への事業計画策定、策定後の実施支援を行っていきます。

②伴走型小規模事業者支援推進事業の活用推進と側面的支援

- ・経営発達支援計画に掲げた事業実施に対し、補助金を活用し個別支援を行っていきます。

③会員事業所への巡回訪問の強化

- ・定期巡回により会員事業所を訪問し、現状の把握やニーズ調査、情報提供を行い、抱えている課題の解決策と方向性についての支援を行います。

(2) 「事業承継」と「起業」の促進による地域の持続的発展

①継ぎたい・継がせたい企業の育成

- ・事業継続力強化アドバイザー派遣事業(事業承継枠)
経営コンサルタント、公認会計士を派遣して事業承継の専門的な課題を支援します。
- ・各種補助金の有効活用により支援します。

②事業承継に向けた支援と関係機関との連携強化

- ・県連事業承継推進員や県事業承継・引継ぎ支援センター等、関係機関と連携し

事業承継計画の策定支援を行います。(事業承継支援体制整備事業)

- ・日本政策金融公庫との連携(マッチング支援、一日公庫と事業承継相談会の併催)
- ・島根県・津和野町の支援策を活用し、会員企業の経営を次の世代につなぐよう円滑な事業承継を支援します。
(新事業活動等支援事業)(津和野町商工業事業後継者支援事業)
- ・事業承継の促進、承継後の経営基盤強化等のためのセミナーを開催します。

③「女性起業支援窓口」の設置

- ・商工会に「女性起業支援窓口」を設け、女性起業推進員を設置して、女性が相談しやすく起業しやすい身近な場所としての創業支援を行っていきます。

④「地域課題解決型しまね起業支援補助金」の実施(旧:わくわく島根起業支援補助金)

- ・地域課題の解決を目的として社会的事業の起業をする方に対し、島根県商工会連合会専門員と連携し創業支援を行っていきます。

⑤「津和野町認定特定創業支援事業」及び「津和野町商業等支援事業」の実施

- ・創業をする方に対し、創業計画の作成、融資や経理など総合的なサポートを実施します。
- ・小売業、飲食サービス業、生活関連サービス業等の開店計画又は事業承継を支援します。

(3) 時代にあった経営を目指す会員企業への支援

①制度に対応する経営を支援

- ・各種の制度改正など諸課題に対応するために専門家派遣や講習会を実施し、個別課題解決に向けた支援を行っていきます。
- ・消費税のインボイス制度の理解、実施に向けて支援を行っていきます。

②時代の要請に答える経営を支援

- ・島根県働き方改革の推進(「島根県働き方改革推進支援センター」との連携)
- ・従業員の仕事と子育ての両立を図るための一般事業主行動計画策定支援事業の推進(雇用環境整備)
- ・女性活躍のための働きやすい環境整備支援事業の推進
- ・ECO経営相談事業の実施

③人手不足対応の取り組みを支援

- ・各種支援策の活用推進と活用に向けた支援を実施します。
- ・関係機関との連携で取り組みを支援します。

(4) 施策の有効活用で様々な支援ニーズをサポート

①経営課題に取り組む会員企業をサポート

- ・事業継続力強化アドバイザー派遣事業(一般・建設業枠)の活用
- ・エキスパートバンク事業の活用
- ・経営安定特別相談事業の活用

- ・小規模事業者経営改善資金（マル経資金）の活用

②各種支援事業の活用と支援

- ・法認定承認申請計画策定支援（経営革新計画・経営力向上計画・事業継続力強化計画）
- ・強くしなやかな食品産業づくり事業の活用支援
- ・中小・小規模事業者等出産後職場復帰促進事業の支援
- ・子育てしやすい職場環境づくり促進事業の実施支援
- ・しまねいきいき職場づくり推進事業の実施支援
- ・エリアパートナー（専門経営指導員）の支援活用
- ・経営支援事例の作成
- ・新規輸出1万者支援プログラムの支援

4. 地域になくてはならない商工会組織の構築

（1）津和野町商工会 中期行動計画 2021-2023 を推進

- ・津和野町商工会 中期行動計画は「未来に残したい町」づくりというビジョンに向かって取り組むことにあります。中期行動計画 2021-2023 においては、商工会の原点回帰による取り組みとして会員企業間の連携による事業展開や部会活動の活性化等を役員のリダーシップにより、会員企業の皆さまとともに進めてまいります。

（2）中山間地域の特色を活かした振興活動の強化

- ・地域課題の解決に向けた取組を実施するために「商工会地域振興活動強化事業」を実施します。地域課題は何かを集約し、当地域に合った取組みを進めてまいります。

（3）空き店舗・空き家対策協議会（仮称）の発足

- ・これまで新規開業者が、空き店舗や空き家を利用して開業を検討した際に、店舗や空き家の探し方や対象物件が見つかった後の処理にも金融面も含めて課題があり、開業に至らないケースもありました。こうしたことを踏まえ、空き店舗や空き家を円滑に利用できることができれば、その解消にも繋がり景観も良くなると思います。

今年度で関係機関により、空き店舗・空き家対策について協議を重ねていくことにしています。

参加機関（予定）：津和野町商工観光課、つわの暮らし推進課、教育委員会、津和野町観光協会、山陰合同銀行津和野支店、西中国信用金庫津和野支店、島根県農業協同組合津和野支店、島根県信用保証協会益田支店、専門家、津和野町商工会

Ⅲ. 重点推進事業の目標値

項 目	目 標
1. 巡回訪問強化	計画に基づいた全職員による全会員1回以上 ・経営指導員1人あたり巡回数400件以上 ・会員1人あたり巡回数2回以上(年間)
2. 会員加入増強運動	・会員数の純増組織率70%の維持
3. 商工会地域振興活動強化事業計画申請	・商工会あたり1件以上
4. 貯蓄共済	・保有口数目標 799口
5. 福祉共済	・新規加入目標 10口
6. 事業承継支援	・事業承継計画分析資料:経営指導員1人あたり1件以上 ・事業承継計画策定:経営指導員1人あたり1件以上
7. 経営計画策定支援	・経営発達支援計画で計画した目標数以上 18件
8. 起業支援	・商工会あたり起業者数3件以上
9. 小規模事業者持続化補助金申請	・経営指導員1人あたり5件以上
10. 新事業展開補助金・エネコス補助金・ものプロ助成金・ものエネ補助金のいずれかの申請支援	・経営指導員1人あたり1件以上
11. 法認定承認申請計画書策定支援(経営革新計画・経営力向上計画・事業継続力強化支援計画)または補助金申請書策定支援(事業承継新事業活動支援事業・わくわく起業補助金・ものづくり補助金・事業再構築補助金)	・経営指導員1人あたり1件以上
12. マル経資金の推薦	・経営指導員1人あたり6件以上
13. 経営支援事例の作成	・経営指導員1人あたり1件以上
14. 新規輸出1万者プログラムへの登録	・経営指導員1人あたり1件以上
15. 女性活躍に係る行動計画策定	・商工会あたり1件以上
16. ECO経営相談事業(相談事業者数)	・経営指導員1人あたり2件以上
17. 記帳機械化の推進	・記帳専任職員1人あたり30件以上
18. 記帳機械化自計化の推進	自計化事業所の増加目標件数 ・記帳専任職員1人あたり 1件以上
19. 青年部の部員増強	・新規加入部員数2名以上
20. 女年部の部員増強	・商工会会員数の増加率1%以上

IV. 組織基盤の拡充と財政基盤の強化

商工会のおかれています環境は、組織力の低下や財政悪化など厳しさを増しています。このことは商工会組織の存続に関わる重要なことであり、積極的に組織強化を推進してまいります。また、財政基盤を強化するために各種共済手数料・事務代行手数料等の自主財源確保に努めます。

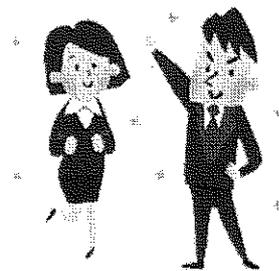
・中期行動計画の実施

○会員加入の推進 会員数の増強 組織率 70%を維持

○各種共済の推進 商工貯蓄共済新規加入推進
福祉共済新規加入推進

○会員事業所との関係の強化

会員事業所の皆さまが自ら行おうとしていること、考えていることへの支援を行い、相談しやすく、利用しやすい環境づくりを構築していきます。会員の皆さまから親しまれ、頼りになる存在を目指します。そのために巡回訪問・巡回指導を行い、有用な情報提供と気軽に話せる関係性を築きます。



V. 一般事業

1. 総合振興事業

- ・津和野町夏まつりの企画と協力支援
- ・商店会、日原商工業振興会との連携及び支援
- ・物産イベント、商談会等による販路拡大
- ・つわのの芋煮と地酒の会
- ・地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業の推進
- ・こだま商品券の発行（山の宝、鳥獣、石見空港利用促進、子育て支援）
- ・津和野栗再生プロジェクト（津和野栗再生プロジェクト推進協議会）協力支援
- ・津和野町日本遺産活用推進協議会との連携支援
- ・商工会事業継続計画（BCP）、事業継続力強化支援計画の策定、申請

2. 商業・工業・観光振興事業

各部会の連携による地域振興策の検討を進めます。

- ・商業部会：幹事会を開催し、町内消費喚起策を検討し実施します。
- ・工業部会：幹事会を開催し、津和野高校との交流事業を継続します。
研修会または体験会などの企画を検討し実施します。
- ・観光部会：幹事会を開催し、観光地の情報発信に向けた取り組みを進めます。

美しい景観維持のため、諸団体と連携し清掃ボランティア活動を実施します。

3. 税務対策事業

- ・税務相談会、講習会の開催
- ・適正な税務申告に関する指導、支援
- ・記帳機械化の推進、e-Tax（電子申告）の普及推進
- ・新記帳機械化システム（商工会クラウドMA1）の対応と操作支援
- ・消費税インボイス制度の導入支援及び電子帳簿保存への対応

4. 金融対策事業

- ・ゼロゼロ融資の据置期間終了後の返済に向けた資金繰り支援
- ・日本政策金融公庫、島根県中小企業制度融資の周知と斡旋
- ・金融相談会の開催（一日公庫（夏・冬）、信用保証協会相談会）
- ・津和野町中小企業利子補給金制度、緊急保証料補給金制度の利用促進

5. 労務対策事業

- ・労働保険事務組合関係業務の推進
- ・雇用に関する各種助成金の相談、指導

6. 広報事業

- ・会報（商工会だより）の定期発行（年3回）
- ・ホームページ及びブログの更新による情報提供（商工会のホームページが今年度より見やすくリニューアルされました。ぜひ、ご覧ください）

<https://tsuwano.shoko-shimane.or.jp/>

7. 行政への意見具申・要望活動

- ・会員企業のメリットとなる施策等の要望を行ってまいります。
- ・緊急経済対策の実施等に向けた支援策を町内経済三団体（町、観光協会、商工会）により検討し要望活動につなげます。

8. 青年部・女性部への活動支援

- ・青年部・女性部の活性化を図り、地域の担い手を育成します。

○青年部・女性部の後継者育成（組織の強化・地域振興・資質向上対策）

9. 受託団体の運営・支援

- ・労働保険事務組合
- ・津和野町青色申告会
- ・益田法人会津和野支部
- ・日原商工業振興会



令和5年度収支予算書(案)

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入の部

科 目	本年度予算 (円)	前年度当初予算 (円)	差引増不足 (円)	備 考
1. 補助金収入	(53,860,000)	(50,822,000)	3,038,000)	小規模事業経営支援事業補助金 事業承継事業(140千円) 経営改善普及事業費及び一般事業費補助金(8,640千円) 経営安定(150千円) 商業活性化(400千円) 已定未給品券(5,590千円)
1. 県補助金	36,946,000	35,558,000	1,388,000	労働保険報奨金・景況調査(22千円) 事業業績変化対応型支援事業(962千円)
2. 町補助金	14,780,000	11,872,000	2,908,000	
3. その他補助金等	2,134,000	3,392,000	△ 1,258,000	
2. 会費・手数料等収入	(13,547,500)	(13,293,500)	254,000)	
1. 会費	5,100,000	5,080,000	20,000	普通会費・特別会費
2. 記帳手数料	3,760,000	3,740,000	20,000	記帳指導・記帳代行手数料
3. 事務代行手数料	215,000	210,000	5,000	晋申会・法人会他
4. 労働保険手数料	710,000	780,000	△ 70,000	労働保険事務代行手数料
5. 中小企業共済受託料	125,000	165,000	△ 40,000	小規模企業共済手数料
6. 商工貯蓄共済受託料	1,100,000	1,150,000	△ 50,000	商工貯蓄共済・福祉共済手数料
7. その他共済手数料	530,000	488,000	42,000	火災・特退共・交際・休業・自動車共済手数料
8. 使用料	1,147,000	790,000	357,000	会館・コピー・印刷機使用料
9. その他の収入	860,000	890,000	△ 30,000	白紙駐車場収入・その他手数料等
10. 雑収入	500	500	0	預金利息他
3. 受託料収入	(0)	(0)	0)	
1. 連合会事業受託料	0	0	0	単身赴任手当
2. 津和野町事業受託料	0	0	0	
4. 引当金繰入収入	(207,000)	(207,000)	0)	小規模企業育成資金預託金
1. 引当金繰入収入	207,000	207,000	0	
5. 前期剰余金	(171,307)	(211,583)	△ 40,276)	
1. 前期繰越剰余金	171,307	211,583	△ 40,276	
合 計	67,785,807	64,534,083	3,251,724	

支出の部

科目	本年度予算	前年度当初予算	差引増不足	備考
分類	(円)	(円)	(円)	
1. 経営改善普及事業費	(49,501,000)	(47,933,202)	(1,567,798)	
1. 俵 給	22,669,000	22,175,844	493,156	補助対象職員 7名分
2. 扶養手当	0	0	0	補助対象職員 0名分
3. 通勤手当	1,008,000	938,400	69,600	補助対象職員 7名分
4. 期末手当	8,024,000	7,277,110	746,890	補助対象職員 7名分
5. 住居手当	456,000	456,000	0	補助対象職員 2名分
6. 超過勤務手当	714,000	699,000	15,000	補助対象職員 7名分
7. 福利厚生費	5,235,000	5,078,000	157,000	補助対象職員 7名分 社保・労保
8. 指導旅費	60,000	80,000	△ 20,000	経営改善普及事業旅費
9. 研修会出席旅費	230,000	300,000	△ 70,000	県指定研修会旅費
10. 指導事務費	1,050,000	1,125,000	△ 75,000	通信費・事務消耗品費・パソコン入代
11. 調査研究費	10,000	10,000	0	図書購入
12. 福利環境整備費	3,518,000	3,440,000	78,000	補助対象職員7名分退職金積立
13. 講習会等開催費	300,000	200,000	100,000	講演会・研修会・業務相談
14. 金融指導事務費	50,000	50,000	0	金融指導経費
15. 特別研究指導費	240,000	360,000	△ 120,000	主席手当
16. 小規模事業施設普及費	35,000	35,000	0	パソコン・ポスター作成費
17. 大学校研修等参加費	0	0	0	中小企業支援担当者研修旅費
18. 商工会等指導環境推進費	5,762,000	5,568,848	193,152	局長/給与賞与・社保・労保・退職金積立
19. 事業承継・後継者育成事業費	140,000	140,000	0	事業承継後継者育成セミナー事業費
2. 指定事業費	(972,000)	(10,000)	(962,000)	
1. 中小企業景況調査	10,000	10,000	0	中小企業景況調査贈礼 5件
2. 事業環境変化対応型支援事業費	962,000	0	962,000	事業環境変化対応型支援事業費
3. 委託事業費	(0)	(0)	(0)	
1. 連合会事業委託費	0	0	0	
2. 浄和野副事業委託費	0	0	0	
4. 一般事業費	(3,092,000)	(3,034,000)	(58,000)	
1. 総合振興費	525,000	527,000	△ 2,000	商店会助成金・地域振興・各種イベント経費
2. 商業振興費	100,000	100,000	0	商業部会活動費
3. 工業振興費	100,000	100,000	0	工業部会活動費
4. 観光振興費	100,000	100,000	0	観光部会活動費
5. 経営税務対策費	400,000	400,000	0	青年会助成金・税務指導経費
6. 金融対策費	20,000	20,000	0	金融指導経費

4. 一般事業費	7. 労務対策費	245,000	225,000	20,000	労働保険事務終費	
	8. 福祉厚生対策費	130,000	150,000	△ 20,000	各種共済加入促進経費・振込料・振替料	
	9. 青年部女性部対策費	400,000	400,000	0	青年部・女性部助成金	
	10. 記憶機械化対策費	432,000	457,000	△ 25,000	ｼﾞｽｸﾞﾗﾌ保存料・分担金	
	11. 情報化対策費	640,000	555,000	85,000	県連情報化分担金(300千円)ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ・ｶｰﾄﾞ管理費等	
	5. 管理費	(7,864,000) (8,055,000) (△ 191,000)				
		1. 旅費	300,000	250,000	50,000	役員・職員旅費
		2. 事務費	1,145,000	1,135,000	10,000	事務消耗品・通信費等
		3. 家屋費	1,860,000	1,840,000	20,000	電気・上下水道・光熱費
		4. 会議費	593,000	605,000	△ 12,000	総代会・役員会
		5. 渉外費	120,000	100,000	20,000	慶弔費・水曜会費等
6. 福利厚生費		475,000	475,000	0	西部共済会・職員年金・健康診断	
7. 広報費		20,000	20,000	0	商工会だより等	
8. 負担金		2,042,000	1,804,000	238,000	県連会費・その他負担金	
9. 租税公課		21,000	21,000	0	法人県民税均等割	
6. 特別会計繰出金	10. 備品費	100,000	100,000	0	備品購入	
	11. 会館維持費	278,000	385,000	△ 107,000	清掃費・消防点検料・火災共済	
	12. 賃借料	430,000	520,000	△ 90,000	事務機器リース料他	
	13. 会館営繕費	200,000	350,000	△ 150,000	会館修理	
	14. 人件費	0	0	0	職員単身赴任手当	
	15. 車輛費用	160,000	300,000	△ 140,000	諸経費・私用車使用費	
	16. 雑費	120,000	150,000	△ 30,000	消耗品等	
	(5,990,000) (5,121,600) (868,400)					
	1. 特別会計繰出金	5,990,000	5,121,600	868,400	商業活性化・こたぎ商品券	
	7. 引当金支出	(207,000) (207,000) (0)				
1. 事業安定積立金		0	0	0	事業安定引当金	
2. 会館維持積立金		0	0	0	会館維持引当金	
3. 商工会運営安定積立金		0	0	0	商工会運営安定引当金	
4. 小規模企業育成資金預託		207,000	207,000	0	小規模企業育成資金預託金	
8. 予備費	(159,807) (173,281) (△ 13,474)					
	1. 予備費	159,807	173,281	△ 13,474		
合計	67,785,807	64,534,083	3,251,724			